

プログラム01 疾病診断用プログラム
管理医療機器 汎用画像診断装置ワークステーション用プログラム（70030012）
汎用画像診断ワークステーション用プログラム
S V I W – E V R 0 1

【形状・構造及び原理等】

1) 概要

本プログラムは、医用画像診断装置（認証範囲外）で撮影された画像や付帯情報を処理・表示して診断のための情報を提供するプログラムです。計測機能、画像処理機能があります。

2) 動作原理

本プログラムは、汎用IT機器（認証範囲外）のネットワーク（認証範囲外）を介して、医用画像診断装置（核医学装置、MR装置、X線画像診断装置、X線CT装置、超音波装置、PET-CT装置、内視鏡装置など）（認証範囲外）で撮影された画像や付帯情報（DICOM規格準拠）を入力、処理・表示するプログラムです。処理した画像や付帯情報（DICOM規格準拠）を、必要に応じてネットワーク（認証範囲外）を介して医用画像保管装置（認証範囲外）、DICOM規格準拠の装置、またはプリンタ、オンラインで可搬記録媒体（CD、DVD、USBメモリ）（認証範囲外）に出力することができます。

【使用目的又は効果】

画像診断装置等から提供された人体の画像情報をコンピュータ処理し、処理後の画像情報を診療のために提供すること。

【使用方法等】

1) 動作環境及び事前準備

本プログラムは、付属の取扱説明書を参照して、下記に記載した仕様をみたす汎用IT機器（認証範囲外）にインストールして使用してください。汎用IT機器は、患者環境外に設置してください。

汎用IT機器の推奨仕様

インストール可能な汎用PC（認証範囲外）及び組みあわせる画像表示モニタ（認証範囲外）

安全性 : IEC60950-1 又は IEC 62368-1 相当

EMC : CISPR22 又は CISPR32/CISPR24、又は VCCI 相当

汎用PC性能

CPU	: 3.0 GHz×8Core 以上
GPU	: メモリ 4 GB 以上
	CUDA Ver3.0 以上
メモリ	: 32 GB 以上
ハードディスク	: 512GB 以上
ネットワーク	: Gigabit Ethernet 相当以上
OS	: Windows10 Pro 64 bit

画像表示用モニタ

解像度 : 1600×1200 ピクセル以上

※ 詳細仕様については、付属の取扱説明書 第4章 使用条件を参照してください。
または弊社サービスセンタまたは弊社指定の業者に問い合わせ願います。

2) 使用準備

- (1) 外部機器（本プログラムへの入力・出力に必要な認証範囲外の機器）が起動していることを確認する。
- (2) 使用する汎用IT機器（認証範囲外）の電源を入れ、本プログラムを起動する。

3) 使用中

- (1) 画像を取得する。
- (2) 表示された画像に対して、必要に応じて種々の画像処理、計測処理などを実施する。
- (3) 画像、患者情報、検査情報を参照・確認し、診断を行う。
- (4) 必要に応じて画像と情報を外部機器に保存、または出力する。

4) 終了

- (1) 画面上のボタンを操作して、本プログラムを終了させる。
- (2) 必要に応じて汎用IT機器（認証範囲外）の電源を切る。

本プログラムの詳細な操作の仕方は取扱説明書に記載しています。本プログラムを使用する前に必ずお読みください。

〈使用方法等に関する使用上の注意〉

ネットワークへ接続する際は、“医療情報システムの安全管理に関するガイドライン”で求められる環境において使用すること。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 表示された画像、またはその付帯情報が意図した患者・検査データか、十分に確認すること。
- 2) 表示された画像、またはその付帯情報に異状が疑われる場合は、読影行為は行わないこと。
- 3) 画像を確実に受け取っていることを確認すること。
- 4) 本プログラムによって表示される計測結果は、参考情報として使用すること。本プログラムのみに依存した確定診断は行わないこと。

〈他の注意〉

この他にも本プログラムを使用するにあたっての注意事項が、取扱説明書 第2章 安全に関する全般的な情報に記載しております。本プログラムを使用する前に必ずお読みください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

キヤノンメディカルシステムズ株式会社
電話番号 0120-503251 (コールセンタ)
ホームページ <https://jp.medical.canon>

〔販売業者（販売店）〕